

カーボンニュートラルの実現に向けて清水港が始動します

～「清水港カーボンニュートラルポート協議会」の設置～

11月30日、「清水港カーボンニュートラルポート協議会」を設置し、第1回協議会を開催します。本協議会では、清水港においてカーボンニュートラルポート(CNP)を実現するために講ずるべき方策やロードマップ等について、官民一体となって検討を行います。今回の協議会では、関係者間でCNPに関する知見の共有を図り、今後の取組方針等について議論します。

※カーボンニュートラルポートとは

国際物流の結節点・産業拠点となる港湾において、水素・燃料アンモニア等次世代エネルギーの大量・安定・安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備や、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じて、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを旨とする。

1. 開催概要

- 名称 清水港カーボンニュートラルポート協議会（第1回）
日時 令和3年11月30日（火）14時00分～15時30分
場所 清水マリニビル6階大会議室
（静岡市清水区日の出町9-25）
事務局 中部地方整備局清水港湾事務所、静岡県



2. 主な議題

- ・ 国におけるCNPの取組状況
- ・ 清水港におけるCNPの形成に向けた今後の取組方針

3. 協議会構成員

清水港周辺で活動する企業、静岡県、静岡市、国土交通省中部地方整備局

4. 取材

- ・ 協議会は非公開としますが、冒頭挨拶（議事開始前）まで傍聴及び撮影可能です。
- ・ 当日は、13時50分までに会場にお集まりください。なお、会場には駐車場がありませんので、近隣の有料駐車場をご利用下さい。
- ・ 会議終了後に、報道関係者向けの事後レクを行います。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日のご参加は各社最大3名までとし、マスク着用を徹底いただくようお願いいたします。集合場所にて手指の消毒・検温を実施いたしますので、ご協力の程よろしくをお願いいたします。

5. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞社、日本海事新聞社、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

6. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
企画調整課 木全（きまた） 平野（ひらの） Tel 054-352-4148

静岡県 交通基盤部港湾局

港湾企画課 石倉（いしくら） 畠中（はたけなか） Tel 054-221-2614